高輪会会報

Reunion of Tokai University Takanawadai Senior High School

東海大学付属高輪台高等学校同窓会会報
発行所：東海大学付属高輪台高等学校同窓会
〒108-8587 東京都港区高輪2-2-16
TEL.03-3448-4011　FAX.03-3448-4020
Vol.29
題字：東海大学総長 松前達郎先生

「高輪会」は、電気通信工業学校、電波工業学校、東海工業学校、東海高等学校・併設東海中学校、東海電波高等学校、東海大学高輪台高等学校、および東海大学付属高輪台高等学校の同窓会です。

高輪会の歩みと未来への展望

高輪会会長 内村 宏幸

高輪会会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より同窓会の発展のため格別のご支援とご協力を賜り、心より深謝申し上げます。

本会は、歴史と伝統を誇る母校を礎とし、諸先輩方をはじめ多くの皆様のご尽力により歩みを重ねてまいりました。今後もその精神を継承し、更なる発展に向け誠心誠意努めてまいる所存です。

同窓会「高輪会」は、1951年（昭和26年）7月1日の設立以来、本年で75年の節目を迎えます。創設当初の「東海同窓会」より今日に至るまで、歴代会長・役員の皆様、並びに母校関係各位の温かいご支援により、確固たる基盤を築いてまいりました。

本年度は、次の2点を重点に活動を推進いたします。

1. 同窓生の親睦と絆の深化

同窓会は、同級生のみならず、世代を超えた先輩方や恩師との交流を育む貴重な場であります。互いを高め合う学びの共同体として、より多くの皆様にご参画いただける組織を目指してまいります。

2. 母校の教育活動・部活動への支援

母校は2015年よりタイ王国プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との国際交流を進め、双方の生徒にとって学術・文化に触れる貴重な機会となっております。本会としても引き続き支援を行い、在校生の成長に寄与してまいります。

今後とも同窓生を結ぶ架け橋として、より一層の活動充実を図ってまいります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第48回東海大学高等学校連合同窓会の総会に参加して

理事 野村 春雄

2025年11月22日（土）から23日（日）にかけて、東海大学付属福岡高等学校で開催された「第48回東海大学高等学校連合同窓会」に参加いたしました。

高輪会からは、内村会長をはじめ、副会長3名と私、野村の5名が出席しました。

総会は校内のコモンホールで開催され、歓迎セレモニーでは吹奏楽部やダンス部による素晴らしい演奏・演技が披露されました。開催校の皆様の温かいおもてなしに触れ、大変印象深い時間となりました。

夜の懇親会では、全国の付属高等学校同窓会役員の皆様と交流する機会をいただき、それぞれの同窓会活動や地域での取り組みについて活発な意見交換を行うことができました。

東海大学高等学校連合同窓会は、各付属高等学校同窓会相互の連携を深めるとともに、東海大学学園校友会の理念に基づき、学園全体の発展に寄与することを目的としています。今回の参加を通じて、その意義と重要性を改めて実感いたしました。

また、滞在中には博多の伝統文化である 博多祇園山笠 の関連施設を見学し、地域の歴史や文化に触れる貴重な機会にも恵まれました。

今回の連合同窓会への参加を通じて、同窓生として母校への愛校心を共有する仲間との絆をさらに深めることができました。今後も会員相互の親睦を図るとともに、母校のさらなる発展に寄与できるよう、高輪会の活動に積極的に取り組んでまいります。

幸せな気持ち

校長 片桐 知己治

昨年、仕事で出かけた際、偶然にも私が卒業した学校の近くを通りました。何の予約の手続きもなく学校に入り、受付で次のようにお願いしました。

「私は東海大学付属高輪台高等学校の校長を務めております片桐と申します。約50年前にこちらの高校を卒業いたしました。本日、仕事で近くまで参りました折、校舎内には立ち入りませんので、校舎の周りやグラウンド、体育館を見学し、写真も撮らせていただくことは可能でしょうか。」

すると受付の方からは、「現在、先生方は会議中で、判断できる管理職も全員出席しておりますので、許可することができません」と告げられました。ところがそのとき、奥の方から別の職員の方が「ご自身の名刺もお出しになり、身分も明らかにしてくださっているのですから、あなたを信頼し、学校見学を許可します。ただし、校舎内には入らず、校舎とグラウンドをご覧ください」とおっしゃってくださり、見学を許していただきました。

その後、30分ほど校舎やグラウンド、体育館を見学させていただきました。校舎は当時の面影を残していましたが、グラウンド周辺や体育館の周りは少し変わっていました。それでも、50年前の記憶が鮮やかによみがえってきました。見学を終え、お礼を申し上げるために事務室に立ち寄ると、ちょうど職員会議が終わったところだったようで、先生方にもお会いすることができ、しばらく懇談することができました。久しぶりに母校を訪れ、とても幸せな気持ちになりました。

先日、高輪台の卒業生の方から「今度、高輪台の卒業生同士で結婚することになりました。結婚前に母校を訪れ、できれば写真を撮りたいのですが可能でしょうか」とのご相談をいただきました。私自身、母校を訪れて大変幸せな気持ちになれた経験から、この喜びをぜひ本校の卒業生にも味わっていただきたいと思い、二つ返事で了承いたしました。来週、その卒業生が高輪台を訪れる予定です。

卒業生の皆様、10月10日・11日には第62回建学祭が開催されます。高輪会のブースも出展されます。懐かしい校舎を訪れ、幸せな気持ちを味わってみませんか。

ちなみに、私と妻は同じ高校の同窓生です。あの日帰宅後、私が撮影した50年ぶりの母校の写真を見せました。妻がその写真を見て喜んでくれた姿を見て、私もまた幸せな気持ちになれたことは言うまでもありません。

第15回高輪会定期総会・懇親会 開催のご案内

高輪会会長 内村 宏幸

拝啓　初夏の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より高輪会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、このたび「第15回高輪会定期総会・懇親会」を右記の通り開催いたします。

本年度の事業報告および今後の活動方針のご説明に加え、会員相互の親睦を深める懇親会も併せて実施いたします。

母校と同窓生をつなぐ大切な機会となりますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催概要

【日時】 2026年7月11日(土)
・総会受付 14時30分　開式15時00分
・懇親会　17時00分～19時00分

【場所】 **総会会場**
東海大学付属高輪台高等学校・中等部　第一会議室
1階事務室前の受付より会場へご案内いたします。
懇親会場
東海大学品川キャンパス内 地下1階 食堂『コメドール』

【会費】 6,000円

【お問合せ先】高輪会事務局分室　東海大学付属高輪台高等学校同窓会　宍倉　修
〒252-0323 神奈川県相模原市南区相武台団地2-2-7-14
TEL 080-5035-2265　FAX 046-244-6001　Email oshishi@ace.ocn.ne.jp
※お手数をおかけいたしますが、出欠のご連絡は7月3日(金)までにメールまたは、FAX(別紙)若しくはQRコードにてお願いいたします。

吹奏楽部卒業生同窓会

■実施日:2025年12月6日(土)
■場所:Aivicスペース代々木(東京都渋谷区代々木1-38-1タムラビル3A)　人数:24名

2014年度卒業の吹奏楽部員で、卒部約10年の節目となる同窓会を開催しました。約4か月にわたり準備を進め、当日は22名の卒業生が参加しました。当時コーチの三嶋先生や、定期演奏会の司会を務める吉田さんがサプライズで駆けつけてくださいました。

懐かしい映像の上映やクイズ大会、思い出の「まい泉のカツサンド」を囲み、現役時代に戻ったかのような盛り上がりでした。後半には片桐校長をはじめ、当時お世話になった先生方からのビデオメッセージを拝見し、私たちを覚えてくださっていることに一同感動いたしました。

今回は全国大会出場のため参加が叶わなかった畠田先生や島川先生も交えて、またこのような会を開催したいと思います。

改めて、本同窓会にご協力くださった皆さまに心より御礼申し上げます。吹奏楽部の更なる発展と、皆さまの今後のご健勝ならびにご活躍を心よりお祈り申し上げます。

2014年度卒業生 代表幹事 原田 菜々

2023年度卒業 吹奏楽部同窓会

こんにちは。2023年度卒業吹奏楽部部長を務めました、相馬理吏亜(代表幹事)と申します。

3/2に当時の吹奏楽部員を集めて同窓会を開催しました。みんなが20才になったのでお酒を飲んで楽しみました。近況報告などしたり、4月から社会人になる人もいて時の流れとそれでも変わらないみんなでいる時の居心地の良さを改めて感じることができて幸せでした。　参加者:23名(代表幹事:相馬理吏亜)

2024年卒業 3年6組 同窓会

開催日:2026年1月17日(日)

高校卒業以来久しぶりに会った人たちが多く、会った瞬間から高校時代に戻ったような雰囲気でとても盛り上がりました。それぞれの近況を聞きあったたり、高校時代の思い出話を話しながら、終始笑いの絶えない同窓会になりました。

参加者:21名(代表幹事:塩入諒)

サッカー部 同窓会

代表幹事 細沼悠希他、44名(計45名)で同窓会を開催しました。

卒業してから早1年が経ちました。高校で、1番長く関わっていたのは自分の所属するサッカー部です。現在自分は高輪台のサッカー部のコーチとして活動しています。また、来年からは弟も入学するということで高輪には常日頃からお世話になってきました。3年間一緒に居続けたみんなと久しぶりにボールを蹴りたいと思い、今回企画させていただきました。他大学でサッカーをしている者、東海大学でサッカーをしている者、社会人チームでサッカーをしている者、海外へ行きサッカーをしている者などなど多くの人がいる学年。みんなが日本に帰ってきており、尚且つ部活動の活動がない年末にみんなには時間をとっていただき来てもらいました。

高輪会新会員の入会式を迎えて

(3月7日開催)　監査 小津 克己

3年生の皆さん、こんにちは。

私は、皆様が卒業時に入会することになる同窓会「高輪会」で監査を任されております、小津と申します。

高輪会は、1945年の東海工業学校に始まり、東海高等学校、東海電波高等学校、東海大学高輪台高等学校を経て、現在の東海大学付属高輪台高等学校に至る、70年以上の歴史の中で、卒業生のための同窓会として設立され、活動を続けてまいりました。

現在、高輪会では、卒業生の同窓会やクラブOB会などの集まりに対する援助金の支給、また学校への車両寄贈など、母校への支援を行っております。

また、年に1回総会を開き、活動報告とともに懇親会を開催しております。ここでは幅広い年代の卒業生が集まり、世代を超えたつながりを深める場を設けています。皆様へも会報にて日時をご連絡いたしますので、お時間が許す限り、ぜひご参加いただければ幸いです。

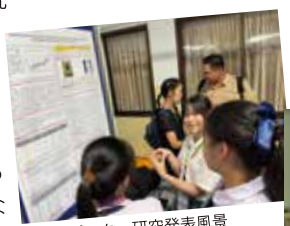
本日は、各クラスのクラス幹事の方をお招きしての歓迎会を予定しており、役員一同、幹事の皆様にお会いできるのを楽しみにしております。

最後に、本日は卒業式の準備で忙しいなか、高輪会入会についてお話しする時間をいただき、誠にありがとうございました。

科学交流を基盤とした国際理解の深化

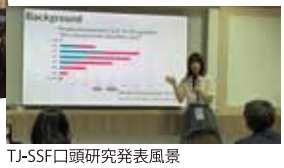
小松原 洋行

本活動は、Thailand-Japan Student Science Fair 2025への参加を中心に、タイのPCSHSTRG校との共同研究を基盤とした学術交流および国際理解の深化を目的として実施いたしました。研究発表では、これまでの成果を十分に発揮し、大学関係者からの助言を通じて研究をさらに発展させる視点を得ることができました。また、他国の生徒の研究や価値観に触れることで、多角的に物事を捉える力と地球規模で考える視野を養うことにつながりました。さらに、英語による実践的なコミュニケーションを通して言語運用能力が向上し、異文化理解の重要性を実感する機会となりました。対面での交流により共同研究への理解が深まるとともに、今後の継続的な協働関係の基盤を築くことができました。



TJ-SSFポスター研究発表風景

PCSHSTRG校での化学授業参加風景



TJ-SSF口頭研究発表風景

アユタヤ遺跡研修

寄付金のお願い

平素より同窓会の運営に御理解・御協力を頂きまして誠に有り難うございます。

同窓会では常時広く、有志様の御寄附を募っており、御浄財は会のより活発な活動の原資とさせていただいております。

新機軸の機構・催し物等のプランも進行中で、校友様の一層のつながりを求めて役員一同尽力して参る所存でございますので、ご協力の程お願い申し上げます。

同窓会行事（2025年4月～2026年3月）

2025年	4月 3日	第19回中等部、第82回高等学校入学式　参加
	4月 5日	第1回役員会開催
	4月19日	第2回役員会開催
	4月25日	東海大学高等学校連合同窓会 第1回会長会議　参加
	6月21日	第3回役員会開催
	7月 5日	東海大学高等学校連合同窓会 第2回会長会議　参加
	7月14日	第14回高輪会　定期総会開催
	8月23日	第4回役員会開催
	9月20日	第5回役員会開催
	10月9日～12日	第61回建学祭（文化祭）準備　出展
	11月22日～23日	東海大学高等学校連合同窓会 第3回会長会議　第48回総会　参加
	12月 6日	第6回役員会開催
2026年	1月 4日 6日	吹奏楽部　第36回定期演奏会　参加
	2月 1日	東海大学高等学校連合同窓会 第4回会長会議　参加
	2月21日	第7回役員会開催
	3月 7日	高輪会入会式　参加　クラス幹事歓迎会開催
	3月 8日	第17回中等部、第77回高等学校卒業証書授与式　参加

決算報告書

（2025年4月1日～2026年3月31日）　（単位:円）

収支	費目	金額	備考
前年度残高		17,407,402	
収入	1.入会金	4,500,000	同窓会入会金
	2.維持会費	570,571	維持会費、第14回高輪会総会年会費
	3.懇親会費	64,000	第14回高輪会総会参加費
	4.学校援助金	0	
	5.積立金繰入	0	
	6.預金利息	34,121	預金利息
	7.雑収入	116,000	第14回高輪会定期総会寄付
	合計	5,284,692	
支出	1.会議費	23,375	ZOOMWorkplaceProAnnual
	2.広報費	20,000	東海大学高等学校連合同窓会広報誌
	3.渉外費	205,000	東海大学高等学校連合同窓会年会費・参加費他
	4.印刷費	1,232,282	会報印刷
	5.通信費	1,374,968	会報配送
	6.旅費交通費	440,063	役員会交通費、航空運賃他
	7.事務用品費	0	
	8.懇親会費	346,200	高輪会懇親会、入会式新クラス幹事歓迎会
	9.記念品費	3,995,220	高輪会発足75周年記念（生徒海外派遣支援。学用車購入）、卒業証書ホルダー
	10.補助費	190,000	吹奏楽部・サッカー部同窓会開催援助金
	11.慶弔費	33,000	吹奏楽部お祝い用スタンド
	12.援助費	270,000	剣道部・柔道部他全国大会出場祝儀代
	13.積立金	0	
	14.予備費	0	
	15.事務委託費	387,488	Web名簿管理システム利用料、写真代
	16.雑費	66,561	払込手数料、振込手数料、クリーニング代他
	合計	8,584,157	
次年度繰越金		14,107,937	

積立金	前年度繰越金	6,000,000	
	今年度繰出金	0	
	今年度繰入金	0	
	次年度繰越金	6,000,000	

2025年度 新クラス幹事歓迎会

理事 野村 春雄

3月7日（土）、食堂において高輪会役員と新たに選出されたクラス幹事、副幹事との歓迎会を開催いたしました。当日は、高輪会の活動内容の紹介に続き、参加者による自己紹介を行い、その後は和やかな雰囲気の中で歓談し、親睦を深めるひとときとなりました。

新クラス幹事の皆さんには、高輪会の役割や活動への理解を深めていただくとともに、今後の交流や連携への期待が一層高まる有意義な機会となりました。

また、高輪会役員の多くが高齢化している現状を踏まえ、今後は若い世代の卒業生が中心となって活動を支え、組織の発展へとつなげていくことへの期待が述べられました。

お知らせ

●会費納入のお願い

同窓会（高輪会）の運営は主に、卒業時に納めていただく入会金と、卒業後に全会員に納めていただく同窓会費とで賄われています。ご厚志は母校への支援、クラス会等の援助金、会報の発刊、ホームページ運営、会員住所録管理等の原資とさせていただいております。同窓会の健全な運営のためには運営資金の円滑な調達が不可欠であり、役員一同その対策に努めています。同窓会費は1年分2千円、5年分1万円です。2016年から郵便振替に加えコンビニ振込みも可能となりましたので、一人でも多くの会員の皆さんのご協力をお願い申し上げます。同窓会費は1年分5年分のどちらか選択しご納入ください。

●ホームページ開設

同窓会のHPが母校HP上に開設されていましたが、2016年から独自のページにリニューアルしました。会員の皆さんへ様々な情報を発信したり、会員情報を本人が追加・変更できる仕組みを取り入れることにより、いままで以上に同窓会を身近に利用していただきたいと思います。

ホームページ

https://www.web-dousoukai.com/takanawadai/

●高輪会役員の募集

新規掲載現在活動中の高輪会役員も高齢化という問題を抱えており、定期総会開催、母校での建学祭出展、連合同窓会への参加もあり、その協力者として新役員を募集することになりました。男女問わず興味のある方大歓迎です。同期のお友達と一緒でも構いません。多くのご応募を期待しております。連絡先は高輪会HP、事務局分室までお願いいたします。

編集後記

高輪会会報Vol.29をお届けするにあたり、平素より高輪会の活動に格別のご理解とご支援を賜っております会員の皆様に、謹んで御礼申し上げます。

本年度は、同窓会設立75周年という節目を迎え、記念事業や在校生支援の充実など、母校と同窓会の歩みを改めて見つめ直す機会となりました。こうした取り組みを本号にてご報告できますことは、編集に携わる者として大きな喜びでございます。

本会報が、皆様に母校との絆を一層深めていただく一助となれば幸甚に存じます。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

同窓会連絡先〈高輪会事務局分室〉
東海大学付属高輪台高等学校同窓会　宍倉 修
〒252-0323 神奈川県相模原市南区相武台団地2-2-7-14
TEL 080-5035-2265　FAX 046-244-6001
Email oshishi@ace.ocn.ne.jp